

聞くに聞けない 歯周病治療

100

[総監修] 若林健史 (東京都開業)

[監修] 小方頼昌 (日大松戸歯学部)

[編集委員] 鎌田征之 (東京都開業) 稲垣伸彦 (東京都開業)

「聞かぬは一生の恥」とならないための 100項目を60名が解説!

医療従事者が自信なく診療にあたっている、患者を快方に向かわせるどころか、病態の悪化、あるいは新たな医原性のトラブルを惹起する事態にもなりかねない。本書は、歯科疾患のなかでとりわけ罹患率の高い歯周病を取り上げ、いまさら知らない、教えてほしいとはなかなかいえない初歩的なことから、全身疾患との関連などの応用まで、多岐にわたる100項目をおよそ60名の執筆者が端的にまとめて解説! 歯科医師にも歯科衛生士にもうれしい一冊。



詳しい
情報は
こちら

A4判・176頁
オールカラー
本体8,500円+税

Contents

1章 解剖・組織

• 付着とは何か? その種類は? • 歯肉退縮の種類 他

2章 診査・診断

• 初診時の診査項目 • プロービングはなぜ必要か 他

3章 歯周基本治療

• 患者に合わせたTBIのコツ • 電動歯ブラシを好む患者への指導
• 歯石はいつ取るのか • 自然挺出の促し方
• LOTによる骨欠損の改善 • 治療用義歯を用いた咬合の安定確保 他

4章 再評価

• 再評価で何をみるのか • 再評価時に変化がない場合、どう対応するか 他

5章 歯周外科

• 歯周外科で何を治せるのか • 骨整形と骨切除
• 根面被覆 • 歯周外科後の歯周バックは必要か
• 歯周外科直後の注意事項 • 抜糸のタイミング 他

6章 メンテナンス・SPT

• メンテナンスで何をみるのか • メンテナンスとSPTの違い
• 患者の心を動かすことの大切さを実感した症例 他

7章 全身疾患など

• 治りが悪い患者への歯周治療 • 血が止まりにくい患者への歯周治療 他